

川崎異業種研究会（略称：川異研）は、昭和62年7月に設立した当所会員企業から集まった異業種交流のグループです。

川崎異業種研究会のホームページ <http://www.kawaiken.jp/>

平成26年度通常総会

5月8日(木)午後4:00より、川崎商工会議所会議室5にて、会員21名の参加を得て通常総会を開催した。

平成25年度事業報告及び収支決算報告、平成26年度事業計画及び収支予算、平成26年度役員選出が満場一致で承認された。

原会長からは、平成26年度事業方針「川崎異業種研究会活動の充実」と事業内容として、①定例会の充実、②分科会のオープン化と他団体交流・産学官連携事業への促進、③会員増強活動の促進（広報活動の充実）-という、3つの骨子が述べられた。

続いて、メンタルトレーニング・コンサルタント 大儀見浩介氏を招いて講演会を開催した。「生産性を高める『目標設定』」をテーマに、最適な目標の立て方、やる気(モチベーションの実態)などについて述べられ、出席者は真剣に耳を傾けていた。

その後、会議室6にて懇親会を開催した。原会長の挨拶、



山田会頭の来賓挨拶、来賓紹介、公益財団法人 川崎市産業



振興財団 理事長 曾禰純一郎氏の乾杯発声後、終始和やかに親睦を深め、小林副会長の中締により、盛会裏のうちに散会となった。



5月分科会

5月14日(水)午後6:30より、川崎商工会議所会議室2にて、会員12名、学生2名の参加を得て開催した。

株式会社インフォメックス 代表取締役 木下茂氏を招き、「国際特許の取得について」をテーマに講演はすすめられた。

外国での特許権の取得とその優位性、日本・アメリカ・欧州・中国・韓国の近年における特許出願の推移から、企業の事業展開における活用事例などが説明された。

出願する国の技術水準を踏まえ、どこまですべきかを慎重に考えねばならないと学んだ。

加入のお問い合わせは

事務局：麻生支所 TEL 044-952-1191